

「もくば通信」は新潟市の補助を受けて発行しています

【発行者】

庄瀬地域生活センター

新潟市南区庄瀬6489

TEL/FAX 025-372-2901

Mail/syouze.community

@at.wakwak.com



もくば通信

地域のお役立ち情報
人と人がつながるヒント



新潟県まん延防止等重点措置適用につき 生活センターの一般貸室業務休止しています 1月21日(金)～2月13日(日)

※事務所には職員勤務していますので電話・窓口対応いたします

※「しょうぜっ子クラブ」は通常どおり開所

2月の「庄瀬Baseもくば」感染拡大予防のためお休みします

廃天ぷら油収集地域活動事業 の廃止について

(最終回収 3月7日)

これまで生活センターで廃天ぷら油を回収していましたが、市内にBDF(回収した廃食用油を精製した生物由来の燃料)を製造する業者がなくなったこと及び現在の回収体制の費用が大きいことから、新潟市として継続が難しく、**令和3年度末(令和4年3月)をもって回収を廃止**します。

今後、油の処理は「燃やすごみ」として処理してください。

※排水溝に流すと環境に悪影響となるほか、ご家庭の配管詰まりの原因にもなります

※出す時はごみ袋から漏れないように工夫をお願いします。

- (例) いらない紙にしみ込ませる
- (例) 市販の凝固剤を使用する
- (例) 生ごみ処理に使うコンポストに混ぜ込んでたい肥化する



…皆様のご理解とご協力をお願いいたします…

ストレスに負けない心を!

2月1・3日 小・中学校でレジリエンス教育

レジリエンスとは、困難にぶつかっても、しなやかに回復し、乗り越える力、精神的回復力と定義されています。逆境や困難から素早く立ち直る「打たれ強さ」を身につけることで、さらなる成長を目指せるように、小・中学校でスクールカウンセラーの坂井淳子先生のレジリエンス授業が行われました。授業では思考パターンをマイナスからプラスに変えるコツやリラクゼーション法など、どんな状況でも心を健康に保つスキルを学びました。

社会環境の変化が激しい今、レジリエンスは人生を豊かにする土台づくりにもなり、子どもだけではなく大人にも必要です。今後は地域でも世代を超えて学べる機会をりたいと思います。(庄瀬地区保健会協賛事業)



▲中学校は学年ごとに、小学校は3校合同のリモート形式で実施

南区まちづくりサポート事業「災害を乗り越えられるまちづくり」

庄瀬地区防災計画が完成いたしました

昨年7月より庄瀬地区自主防災会、自治会防災担当者としてワークショップやヒアリングを重ね、庄瀬地区では初めての「防災計画書」が完成いたしました。

近年の想定外の自然災害や巨大地震の可能性を考えると、地域の役員や防災会だけでは対応は難しく、住民一人一人が災害を我が事と捉え、平時から備えておくことが重要です。災害発生時に自分の命、大切な人の命を守るために避難行動マイタイムラインを考えたり、ご家庭やご近所、自治会での助け合いのしくみを構築するためのヒントとしてご活用いただければ幸いです。計画書は2月中に全戸配布いたしますが、内容は自主防災会で定期的に見直しをし、修正の必要があれば差し替え等もお願いすると思っておりますので必ずご家族でご覧になり保管しておいてください。

